

## 平成 25 年度赤平市議会報告会における「議会に対する意見・要望及び回答」

番号	意見・要望	回答
1	市営住宅の駐車場料金について、料金を下げる考えはないのか。 また、減価償却の観点からも年数に応じて減額等して欲しいが、議会の立場から問題提起をできないか。	市営住宅の維持管理を適切に継続していくことの意味合いを考えますと、現段階での受益者負担はご了承を得られる範囲と思われます。今後、新たに料金等の改正などが生じる場合には、その時点で議会としても議論をしていきたいと考えています。
2	平成 24 年は臨時会が開催されていないが、理由はあるのか。	臨時議会とは、定例会以外に必要があるとき、特定の事件（例えば災害復旧の補正予算審議など、緊急性のある事件が多い。）に限り、審議するために招集される議会ですが、平成 24 年は、市ではそのような事件がないとの見解から開催されませんでした。
3	昨年の報告会アンケートの議会に対するご意見・ご提言等について、議会としてどのように整理し、回答したのか。	<p>昨年のアンケート結果につきましては、今後の議会報告会の参考とするため、集約をし、参考資料として記録しています。しかしながら、アンケートにある「自由記述」（ご意見・ご要望等）につきましては、平成 25 年度の議会報告会の資料として、参加者の皆さんに公表を致しましたが、ご回答をするまでの協議はしておりませんでした。</p> <p>今年の自由記述の取り扱いにつきましては、会場から出されましたご意見やご要望等と重複しているものは、まとめてご回答をし、ホームページやかわら版などで公表いたします。さらに、回答の必要性があると判断をしたご意見やご要望等につきましても同様の対応をしていきます。</p>

4	<p>病棟建替・消防庁舎建替・学校統廃合により多額の借金を抱え、今後、市民の負担となることが予想されるが大丈夫なのか。</p>	<p>市民の皆さんが安心して暮らせる生活環境と将来を担う子供たちの教育環境を維持していくことは重要な政策であると考えています。しかしながら、現在の状況として各施設の老朽化や機能的な課題が存在していますので、それらを改善するには財政負担も発生いたします。</p> <p>議会として、以上のことを十分に踏まえ、行政側に対して「身の丈にあった事業の執行」を強く要請していますので、財政問題については、今後も最大限のチェックをしていきます。</p>
5	<p>消防広域化について、議会においてさらに議論を深めてほしい。</p>	<p>消防の広域化については、「消防広域運営計画（案）」を中心に現在も協議を行なっています。議会では、今後もその動向を見極めながら議論を進めていきます。</p>
6	<p>常任委員会を一本化したことは賛成。少ない議員なので特別委員会についても全議員で議論して欲しい。</p>	<p>特別委員会の委員の選任は、議長の指名で決定されますが、今後、そのような案件が発生した場合は、特殊な案件を除き、基本的に全議員で十分な議論ができるよう配慮していきたいと考えています。</p>
7	<p>かわら版に掲載されている一般質問の記事について、質問議員自身の考え方も載せた方がよい。</p>	<p>平成25年7月発行のかわら版から、そのように対応させていただきました。</p>
8	<p>社会福祉協議会が中心となって連合町内会設立に向け検討している。市議会にも協力を願いたい。</p>	<p>議会としても赤平市町内会連合会（正式名称）にご協力をしていきます。</p>

9	<p>赤平の子供の学力が低いと聞いているが、状況はどのようになっているのか。また、今後、学力向上に向けどのように取り組んでいくのか、議会はその状況把握をして欲しい。</p>	<p>市町村毎、あるいは学校毎の結果報告はされていませんが、今後議会として、学力向上に関する状況や情報把握に努めていきます。</p>
10	<p>T P P 問題について、赤平市議会としてどのように考えているか。</p>	<p>赤平市議会として、過去に反対の意見書を採択した経緯はありますが、この問題については議員各個人の考え方に相違があり、議会の統一的理解を出すのは難しいと判断いたします。</p>
11	<p>学校統廃合について、議会はどのようなビジョンを描いているのか。過疎地域自立促進市町村計画に基づいて進めてもらいたい。</p>	<p>学校の統廃合は、「赤平市立小・中学校適正配置計画」に基づき進められていますので、今後もその計画の状況を見守りながら、議論を行なっていきたいと考えています。</p> <p>過疎地域自立促進市町村計画は、学校の統廃合とは直接関係ありませんが、行政側が財政的な面を考慮したものであり、計画を進める際には、議会として支援していきたいと考えています。</p>
12	<p>融雪溝の整備等、除雪問題について力を入れて欲しい。</p>	<p>除雪問題に関しましては、重要な課題であると認識をしていますので、今後も議論を進めていきます。</p>
13	<p>議員報酬について、開かれた議会を目指すのなら月額だけではなく期末手当も記載すべき。</p>	<p>次年度以降、議会報告会を実施する際は、期末手当を含んだ年額を公表いたします。</p>

14	<p>中心街に住居を集約するコンパクトまちづくりに取り組んでいる自治体もあるので、赤平市も参考にして欲しい。また、市議会も視察等をして今後のまちづくりに活かして欲しい。</p>	<p>今後、議員派遣（視察や研修等）を実施する際には、参考とさせていただきます。</p>
15	<p>国に対して再生可能エネルギーの開発・電力小売の自由化・発送電の分離促進等の電力改革を市議会として要請して欲しい。</p>	<p>平成23年及び平成24年にそれぞれ同様の意見書を採択しています。今後もこのような意見に対しましては、前向きに国に要望していきたいと考えています。</p>
16	<p>議会報告会の参加について、当日都合が悪く参加できない市民もいる。居住地以外の会場でも参加できることを周知した方がよい。また、会場について、机の設置をお願いしたい。</p>	<p>チラシなどで「都合の良い会場へお越しくください。」の表示をしていますが、今後は、より分かり易いよう工夫いたします。また、机の設置につきましては、各会場において十分用意が可能な場合は、今後設置したいと考えています。</p>
17	<p>病棟建替について、30年償還を期間短縮して返済しようとしているが、人口減少や他市への通院等を勘案すると確実に返済できるのか心配であるが大丈夫なのか。</p>	<p>病院存続を求める声は、市民の皆さんからも多数寄せられているところです。しかしながら、老朽化の著しい現在の建物では健全な存続が難しく、入院患者さんが治療する環境も良くない状況にあるため、病棟の建て替えは現在のタイミングが適切ではないかと考えています。</p> <p>今後、人口の減少あるいは患者さんの他市の病院への流出など不安要素も考えられますが、市立病院に対しましては、安定した運営を行なっていくよう強く要請していきます。</p>

18	<p>住宅マスタープランとは何か。</p> <p>また、住友地区の住宅マスタープランについて、シルバーハウジングの増設等について、昨年の資料では担当課と協議することになっているがどの程度進んでいるのか。</p>	<p>当市の住宅関連の課題については、一般質問を始め各議員が行政に対して意見・要望などを行なっています。</p> <p>これに対しまして、市では平成26年度に「住生活基本計画」を策定する際に市民皆様のご意見等も参考にしていきたい。」との答えがありましたので、今後はこの計画を注視していきたいと考えています。</p>
19	<p>来年、平岸小学校、住友赤平小学校が茂尻小学校と統合になる。統合先の茂尻小学校について、大規模改修が予定されているが、駐車場の整備、プール除却、トイレの洋式化は含まれているのか。また、学校出入口、校舎周辺、グラウンドまでの経路等の環境整備をして欲しい。</p>	<p>市の回答では、ご質問のと通りの改修が行なわれますが、「グラウンドまでの経路等の整備」については予定していないようです。</p> <p>しかしながら、現在の状況を考えますと整備の必要性も含め、議会内で検討させていただきます。</p>
20	<p>議員の派遣について、旅費は上限10万円のようなのであるが、遠方でも10万円なのか。</p>	<p>議員派遣の旅費につきましては、実費支給が基本です。(例えば、7万円の旅費が掛かる場合は7万円を支給。)ただし、実費支給額が10万円を超える場合は、10万円の支給が限度となりますので、10万円を超えた額は議員の個人負担となります。</p>
21	<p>特に病院にかかりやすいと言われている高齢者の中でも少ない年金で今後受診を控えることも考えられる。病院経営の継続的なチェックは必要である。</p>	<p>病院経営に支障が出ないように議会としてもチェック機能を強化していきます。</p>

22	今後はテーマを決めての議会報告会が必要な感じがします。 赤平市議会として、議員定数・報酬について市民の意見を聞く場が必要ではないでしょうか。	今後の議会報告会を進める中で、市民の皆さんのご意見などをお聞きし、検討していきたいと考えています。
23	議員の派遣について、議会の活動を広く市民に知ってもらうために、視察先・研修・調査内容等、報告があれば良かったと思います。	今後、議員派遣や視察等が実施されたとき、研修内容あるいは調査内容等についてご報告いたします。